

受講までの流れ

①受講申込書をご送付下さい

別紙の受講申込書に記入のうえ、事務局までFAXまたは郵送にてお送りください。

②受講資料と受講料振込用紙が届きます

講座初日の約1ヶ月前に、受講書類（諸注意・地図等）と受講料振込用紙がお手元に届きます。

③受講料をご入金下さい

受講料を期日までにご入金ください。入金確認ができた方は、講座受講中の不慮の事故発生に備えて、事務局で一括して保険加入手続きをいたします。

④当日、会場へお越し下さい

認定証の交付

<セーフティリーダー認定証>

講座の全科目を修了し、成果が確認された方には、災害救援ボランティア推進委員会より【セーフティリーダー認定証】が交付されます。

<普通救命講習修了証>

応急手当活動を修了し、成果が確認された方には、船橋市消防局より【普通救命講習修了証】が交付されます。

セーフティリーダーの認定と活動

講座3日間を修了したセーフティリーダー(SL)は、【公益社団法人 SL災害ボランティアネットワーク】に入会することができます。入会すると、SL災害ボランティアネットワークより各種行事・訓練・施設見学会等のお知らせ 及び ニュースレターなどをお送りします。

また、SLのステップアップ講座である「災害救援ボランティア上級講座」(年1回開催)の受講資格も得られます。さらに、希望者にはボランティア保険の加入や、【SL制服】の貸与も可能です。SL制服は平時、災害時を問わず使用することができます。ぜひ、講座を受講し、SLとして一緒に活動をしましょう。



船橋市のイベントで啓発活動をするSL

★船橋SLネットワークのご紹介★

本講座を修了したSLは、地元のネットワークである船橋SLネットワークで地域密着型の防災活動を展開し、幅広く活動しています。活動の内容は、下記のURLからご覧いただけます。

<https://slfunabashi55.jimdo.com/>

[エスエルフナバシゴーゴー]

お問合せ先

《災害救援ボランティア推進委員会 事務局》 … 受講申込書はこちらにお送り下さい …

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-15-2 九段坂パークビル 3階

TEL 03-6822-9900 FAX 03-3556-8217 URL <http://www.saigai.or.jp/>

午前9時半～午後5時（土日・祝日を除く） ※受講申込書はホームページからダウンロードできます。



実技・応急手当活動の様子(第8回船橋市講座)

第9回船橋市 (千葉第52期)

災害救援ボランティア講座

<講座日程>

2019年

12月6日(金)・7日(土)・8日(日)

<講座会場>

船橋市消防局及び船橋市役所6階会議室

主催：公益財団法人 日本法制学会

災害救援ボランティア推進委員会

千葉県災害救援ボランティア推進委員会

共催：公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク

後援：総務省消防庁・千葉県・船橋市・NHK



私たちの思い

私たち、災害救援ボランティア推進委員会は、1995年1月17日の阪神淡路大震災の教訓を生かすべく発足された災害ボランティア団体です。すでに首都圏で1万人の講座修了生がいます。

1995年は「ボランティア元年」といわれています。戦後の日本で市民が自発的に被災地へ入り救援活動を始めた、象徴的な震災だったといわれているからです。しかし、当時は、「助けて欲しい人」のところに「助けたい人」の思いが伝わりにくかったこともありました。

当時、政府の中枢で災害対応に当たられた元内閣官房副長官の石原信雄氏が、その体験を下に首都圏での大規模災害が起きたときに備えて「災害救援ボランティア養成」が急務であると声を上げました。

その思いに応じて公益財団法人日本法制学会の組織内に「災害救援ボランティア推進委員会」を立上げ、広く学生や市民に呼びかけて「災害救援ボランティア講座」を始めました。

この講座は、「資格取得」を目的とした講座ではありません。被災地での活動が主たる目的でもありません。災害が起きる前の日頃の「減災・災害対応・危機管理」などを含めた地域の防災活動に取り組む「ボランティア活動者」を養成するものです。そして、災害が起きたときには、わが身わが命は自分で守り、その上で周囲の人々を助ける活動ができる人材育成を目指します。やがて、その力は、他の場所での災害救援活動でも役に立つ力になると信じているからです。

ここ船橋市では、2011年9月から船橋市の全面的なご協力のもと、災害救援ボランティア講座を開催しています。今回で第9回目となる講座を開講する運びとなりました。

本講座を修了したセーフティリーダー（通称：SL）は、船橋SLネットワークに加入し、地域と一体となって防災・減災活動に取り組んでいます。ぜひ、奮ってご受講ください。

修了生の声



実際私は災害についてどこか安易に
考えている部分があった。
しかし、今回の講座を受けて
とても身近なものであるように感じたし、
また防災の重要性も改めて
思い知らされた。（20代男性）

ボランティア活動とは何かを今一度考えさせられた。
誰かがやるだろう、やってくれるだろうではなく、
自分にできることの中で、
必要性があるなしの判断力が
大切なこともあると思った。（30代女性）

自分自身を守ることの大切さ、非常時に自分ができることを
実行することで被害が少なくなることを実感した。
また、非常時は、县市町村を頼るより市民一人ひとりが自分
の住む地域を守ることがいかに大事かわかった。（50代女性）

気楽な気持ちで参加するつもりだった。
1日目、2日目、3日目と進んでいくと、その重要さに
他人事でないこと大切なこと、責任の重さをひしひしと感じた。
第二の人生は大いに地域社会に役立ちたい。（60代男性）



講座日程と科目概要（予定）

【1日目】 12月6日(金曜)

- 防災ワークショップ3:3:3 (講師)天寺純香・推進委員会事務局長 9:20~ 12:10
…地震発生から72時間を舞台に、災害想像力を養う防災ワークショップを行います
- 普通救命講習 (講師)船橋市消防局・応急手当指導員 13:00 ~ 16:00
…応急手当の基礎知識、心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の使用方法、止血法など

【2日目】 12月7日(土曜)

- 生活再建に向けた備え (講師)天寺純香・推進委員会事務局長 9:10 ~ 10:10
…自らが被災者となったことを考え、その後の生活再建に向けた制度や仕組みについて
- 災害ボランティア概論 (講師)澤野次郎・推進委員会委員長 10:20 ~ 12:00
…昨今の地震災害を踏まえ、災害への備えと大会が推進する災害ボランティア活動について
- 災害と防災対策の基本 (講師)坂本光男・元東京消防庁方面本部長 13:00 ~ 14:30
…災害対策の基礎知識、現在の防災体制を学ぶための総論
- 実技訓練 (講師)SL災害VN・船橋ネットワーク 14:40 ~ 16:10
…三角巾包帯法・搬送法などの実技と避難所でのプライベート空間の作り方
- 講座修了後の地域活動の仕組み 16:10 ~ 16:50

【3日目】 12月8日(日曜)

- 避難所運営について考える (講師)SL災害VN・船橋ネットワーク 9:10 ~ 12:00
…避難所での生活を考え、その課題と対応を考えるワークショップを行います。
- 災害ボランティア活動の安全衛生と図上演習 13:00 ~ 15:40
(講師)推進委員会事務局(天寺・濱口)
…災害時のボランティア活動における安全衛生・リーダーシップについての図上演習
- 認定式・事務連絡 15:40 ~ 16:10

※時間割は、講師等の都合により変更する場合があります。ご了承下さい。(10/10ver.3)

応募資格ほか

1. 応募資格

災害救援ボランティアに必要な基礎的知識・技能を身につけることを希望する人で、原則として3日間受講できる人となります。(但し、高校在学の方は保護者の承諾が必要です)

2. 定員

40名 ※定員になり次第締め切ります。(締切12月2日)

3. 費用

一人 15,000円 学生 10,000円

※普通救命講習は船橋市消防局に依頼し実施するもので、本講座費用には含まれません(別途費用は掛かりません)。なお、本講座の受講費用については、船橋市民を対象とした補助制度がございます。補助条件等がございますので、補助制度をご利用される方は、講座の受講申込前に船橋市危機管理課(TEL:047-436-2033)までお問い合わせください。

4. 講座会場

船橋市消防局 5階講堂 (千葉県船橋市湊町2-6-10) …12/6
船橋市役所 6階602会議室 (千葉県船橋市湊町2-10-25) …12/7, 12/8

※会場地図等は講座申込者に別途郵送いたします。会場は変更になる場合がございます。